

## 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	小谷サイクルツーリズム事業
事業主体 (連絡先)	小谷村 観光振興課 観光商工係 TEL 0261-82-2585
事業区分	(5) 外国人旅行者の誘致促進と産業間連携や景観を活かした通年型広域観光の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,220,480 円 (うち支援金: 1,610,000 円)

### 事業内容

スポーツツーリズムの中でも世界的に人気の高まっている自転車旅の目的地として、北アルプスと頸城山塊に抱かれた小谷村の山岳サイクリング「ヒルクライムコース」を、温泉・塩の道沿線の集落・田園風景といった歴史・文化的コンテンツと合わせて外国人サイクリストに向けて発信し、グリーンシーズンの集客を狙う。

- 言葉に頼らず魅力的な山岳映像を作ることで人気のある映像作家と協働で、小谷村を自転車で旅する爽快感を感覚的に伝えるプロモーション動画を作成
- 小谷村でのサイクリングに興味を持った外国人サイクリストに対しエリア情報を確実に伝えるホームページを多言語化

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 電動アシスト自転車のレンタサイクル事業を軌道に乗せたことで、一般観光客もヒルクライムコースを走る楽しさを手軽に味わえる体制を整えた
- ② クオリティの高い動画とホームページの多言語化、SNS広告による独自の海外発信ツールの確立
- ③ 北アルプス山麓3市村が一体となってサイクルモード東京へブース出展し、約1500人のサイクリストを集め、マーケティングを行うことができた
- ④ 年間を通してサイクリング教室や散走会イベントを開催することにより地域の自転車文化を醸成

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

山岳サイクリングコースが整備され、レンタサイクル事業が軌道に乗り、独自のPR媒体が確保されたので、次は自転車アクティビティの拠点となるサイクルターミナルを梅池高原に作り、旅行業登録をして定期的に集客をする仕組みを整えながら、地域発の小規模ビジネスとして独立採算が取れる体制づくりを進めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【梅池自然園コース】

### 【目標・ねらい】

- ①地域の新しい魅力づくり
- ②観光・交流人口の増加
- ③通年での観光収入の平準化
- ④小規模ビジネスの創出

※自己評価【 A 】

### 【理由】

NHK ワールドの Cycle Around Japan という1時間番組で魅力的な山岳サイクリングエリアとして小谷村が紹介された。